

# 新姫川第六発電所建設計画 環境影響評価方法書のあらまし



〈写真：新姫川第六発電所建設計画地点上空〉



**黒部川電力株式会社**  
KUROBEGAWA DENRYOKU



# はじめに

平素より皆さまには、当社の事業活動につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

当社は、大正12年10月に富山県の黒部川水系において創立され、低炭素社会実現に貢献するため、CO<sub>2</sub>を排出しないクリーンエネルギーである水力発電の開発を積極的に推進しております。

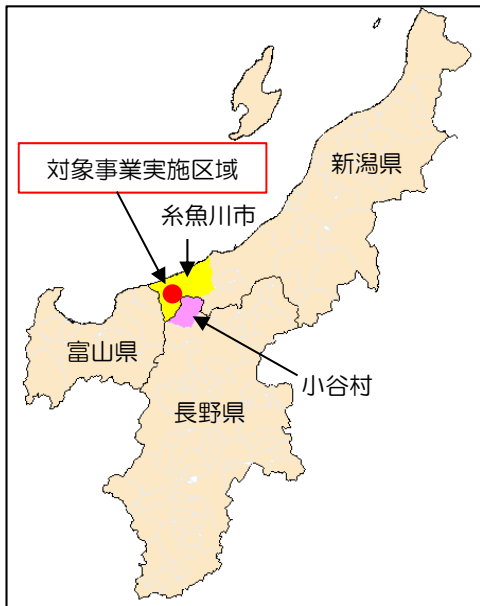
また近年、国産エネルギーの自給率を高めると共に地球温暖化防止対策を進めること等を目的とし、平成24年7月に再生可能エネルギー固定価格買取制度（FIT）が施行される等、再生可能エネルギーとしての水力発電の重要性が高まっております。

このような状況を鑑み、姫川水系における豊富な河川水を有効活用するため、新姫川第六発電所の建設を計画することといたしました。

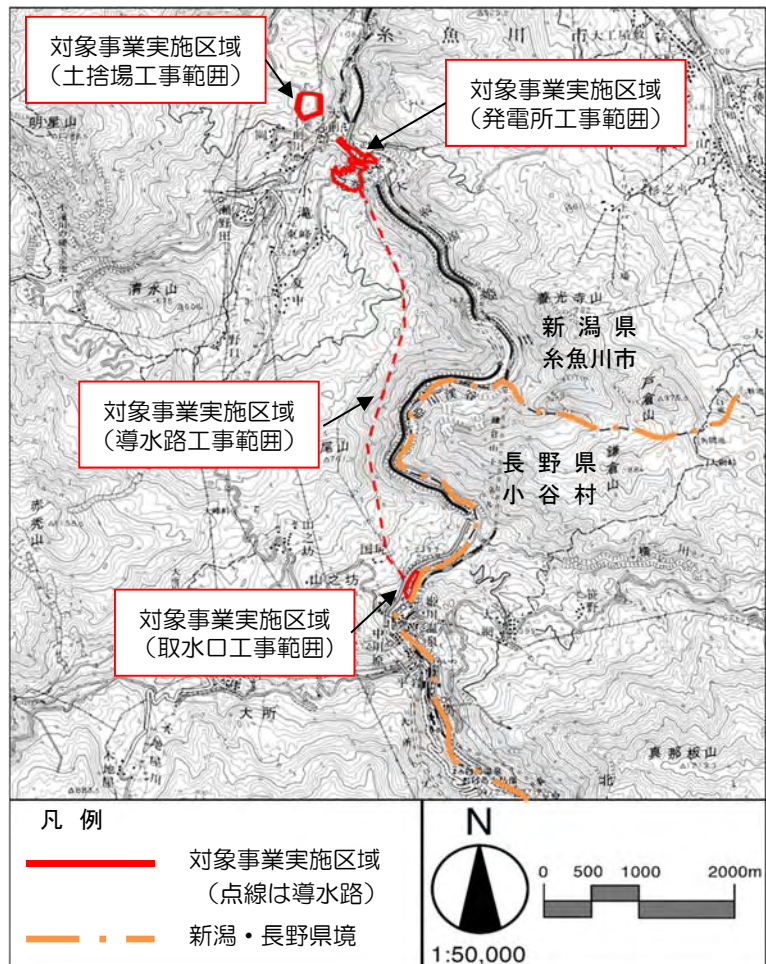
本計画は、出力27,500kWの水力発電所の建設を新潟県糸魚川市地内に計画するもので、既設姫川第六発電所の取水堰堤を有効活用し、取水口を新設、既設沈砂池・開渠工を拡幅し、導水路、水槽、水圧管路、余水路、発電所、放水路、放水口を新設する計画としております。

このたび、本計画を進めるに当たりまして、環境への影響を調査、予測及び評価するため、「環境影響評価法」及び「電気事業法」に基づき、その調査方法などを記載した「環境影響評価方法書」を作成いたしました。

本資料は、そのあらまし等をご紹介しますものです。ご一読いただきまして、新姫川第六発電所建設計画について、皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



本書に掲載した地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分1地形図を複製したものである。（承認番号 平26情複、第482号）  
本書に掲載した地図を第三者が複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。



# 事業計画のあらまし

## ■対象事業の概要

事業の名称：新姫川第六発電所建設計画

原動機の種類：水力（水路式）

出力：27,500 kW

最大使用水量：30.0 m<sup>3</sup>/s

取水口所在地：新潟県糸魚川市大字山之坊字宮沢尻地内

発電所所在地：新潟県糸魚川市大字小滝字尾巻地内

運転開始時期：平成34年4月（予定）

## ■工事工程

工事年数	1		2		3		4		5
工事月数	0	6	12	18	24	30	36	42	48
全体工程	準備工事開始 ▼								運転開始 ▼
準備工事	■								
取水口工事	■								
(1)取水口設置工事	■								
(2)沈砂池・開渠口拡幅工事	■								
導水路工事	■								
発電所工事	■								
(1)水槽工事	■								
(2)水圧管路工事	■								
(3)余水路工事	■								
(4)発電所基礎工事	■								
(5)発電所建屋工事	■								
(6)水車発電機据付工事	■								
(7)放水路工事	■								
(8)放水口工事	■								
土捨場工事	■								

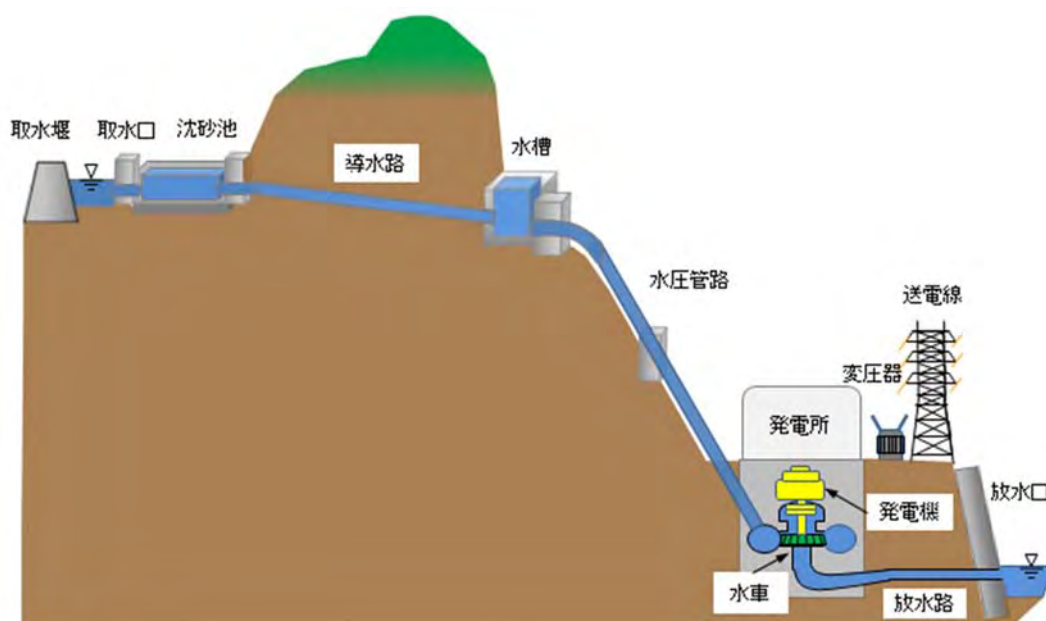
# 事業計画のあらまし

## ■ 水力発電設備（水路式）の概念図

- ①取水堰で河川を堰き止め、取水口から河水を取水します。
- ②取水した水を導水路などにより発電所まで導きます。
- ③取水した水が高い所から低い所へ流れ落ちる時の力を利用して水車を回転させ発電します。
- ④発電後の水は放水口から河川に放流します。

※1.本計画では、取水堰、沈砂池は既設姫川第六発電所の設備を有効活用します。

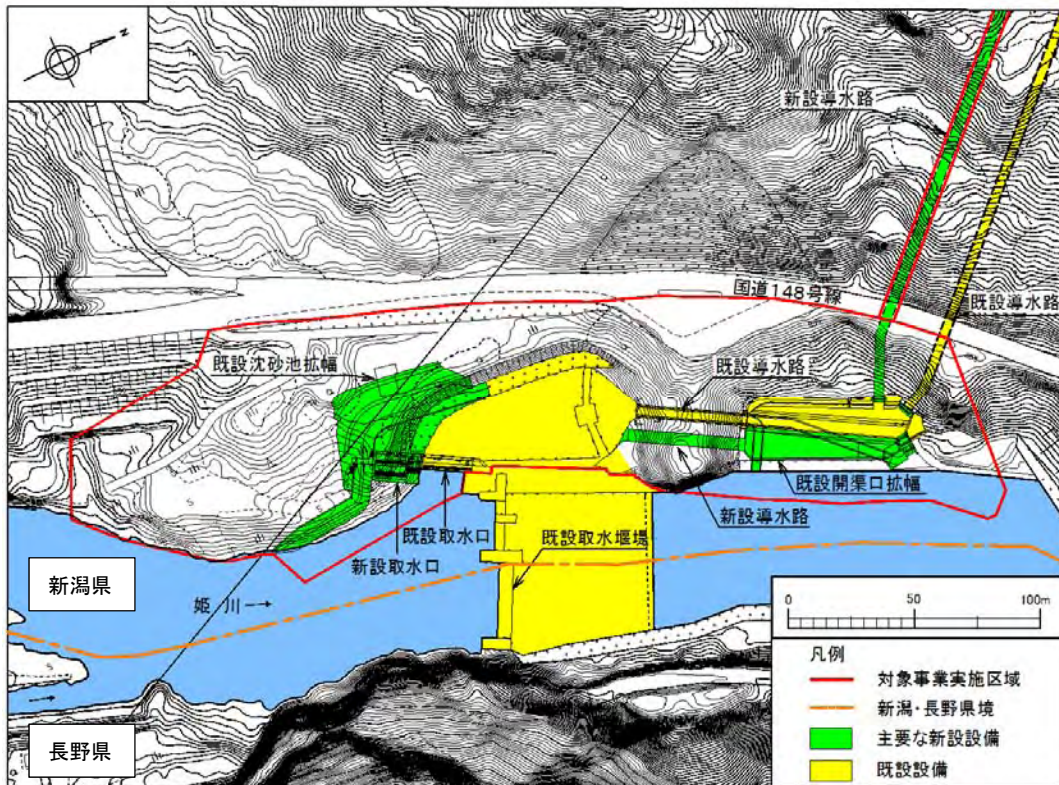
※2.本計画では、送電線は新たに建設しません。



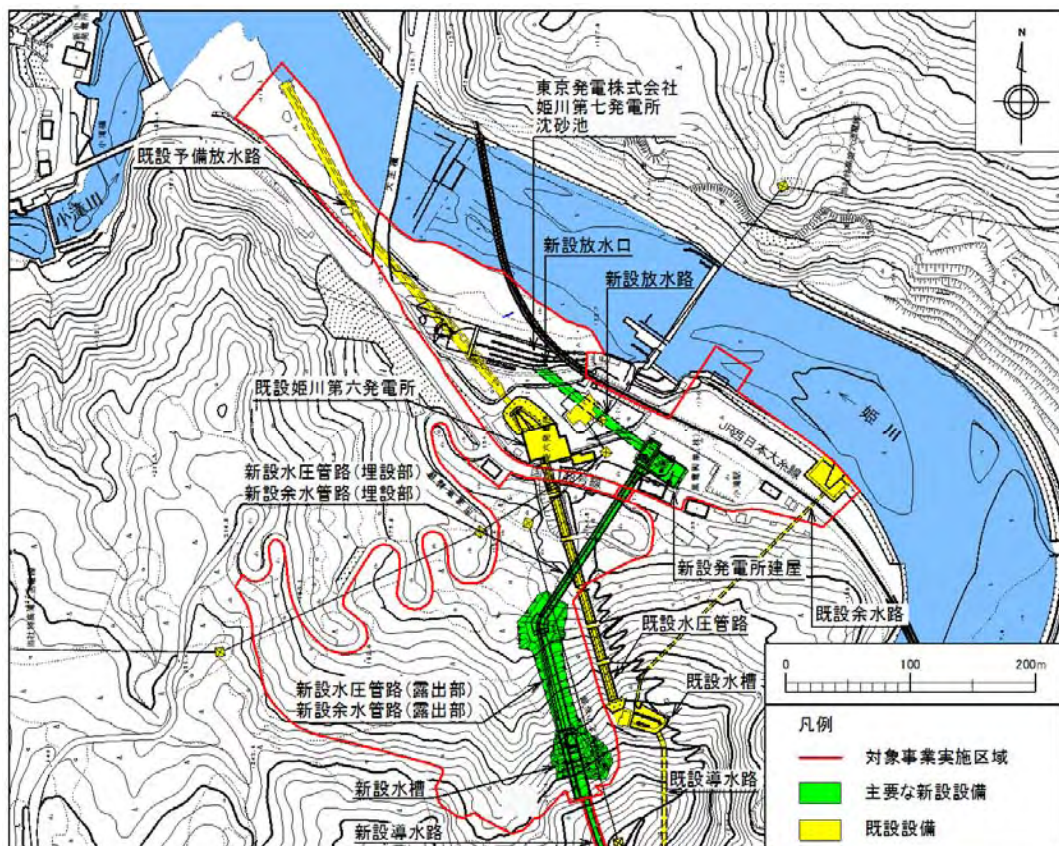


# 事業計画のあらまし

## ■ 発電所配置計画の概要(取水口地点)



## ■ 発電所配置計画の概要(発電所地点)



注：新設設備の配置計画は、今後の検討により変更することがあります。



# 環境影響評価について

このたび計画いたしました新姫川第六発電所は、環境影響評価法の第2種事業に該当していますが、新潟県立自然公園内の計画であることを踏まえ、第1種事業と同様の手続きを行うこととしました。

今回の環境影響評価方法書は、環境影響評価を行うために必要な対象事業の概要、対象事業実施区域と、その周囲の概況及び環境影響評価の項目、調査、予測及び評価の手法について記載したものです。

## ■対象事業実施区域及びその周囲の概況把握

自然的状況	大気環境、水環境、土壌及び地盤、地形及び地質、動植物、生態系、景観及び人と自然との触れ合いの活動の場の状況について、既存の文献等を参考に現況を調査しました。
社会的状況	人口及び産業、土地利用、河川、湖沼の利用並びに地下水の利用、交通、学校・病院・住宅等の配置、下水道の整備及び廃棄物の状況について、既存の文献等を参考に現況を調査しました。 また、環境保全を目的とした法令等による規制地域、規制基準についても状況を調査しました。

## ■対象事業に係る環境影響評価の項目

環境影響評価を行う項目は、「発電所の設置又は変更の工事業に係る環境影響評価の項目並びに当該項目に係る調査、予測及び評価を合理的に行うための手法を選定するための指針並びに環境の保全のための措置に関する指針等を定める省令」（平成10年通商産業省令第54号）に基づき、対象事業の特性と対象事業実施区域及びその周辺の地域特性を勘案して、右表のとおりとしました。

## ■調査・予測の手法

発電所建設等の工事や運転によって影響が予想される大気や水質等について、文献調査及び現地調査により現況を把握したのち、数値計算等により影響を予測し、環境保全に対して配慮すべき事項を検討します。

## ■評価の手法

調査及び予測の結果を踏まえ、環境影響が実行可能な範囲内で回避又は低減されているか、環境保全についての配慮が適正になされているかを検討し評価します。

また、国や地方自治体によって、環境基準や環境保全上の規制基準等の環境保全施策が示されている場合には、それらとの整合が図られているかを検討し評価します。

# 環境影響評価項目の選定表

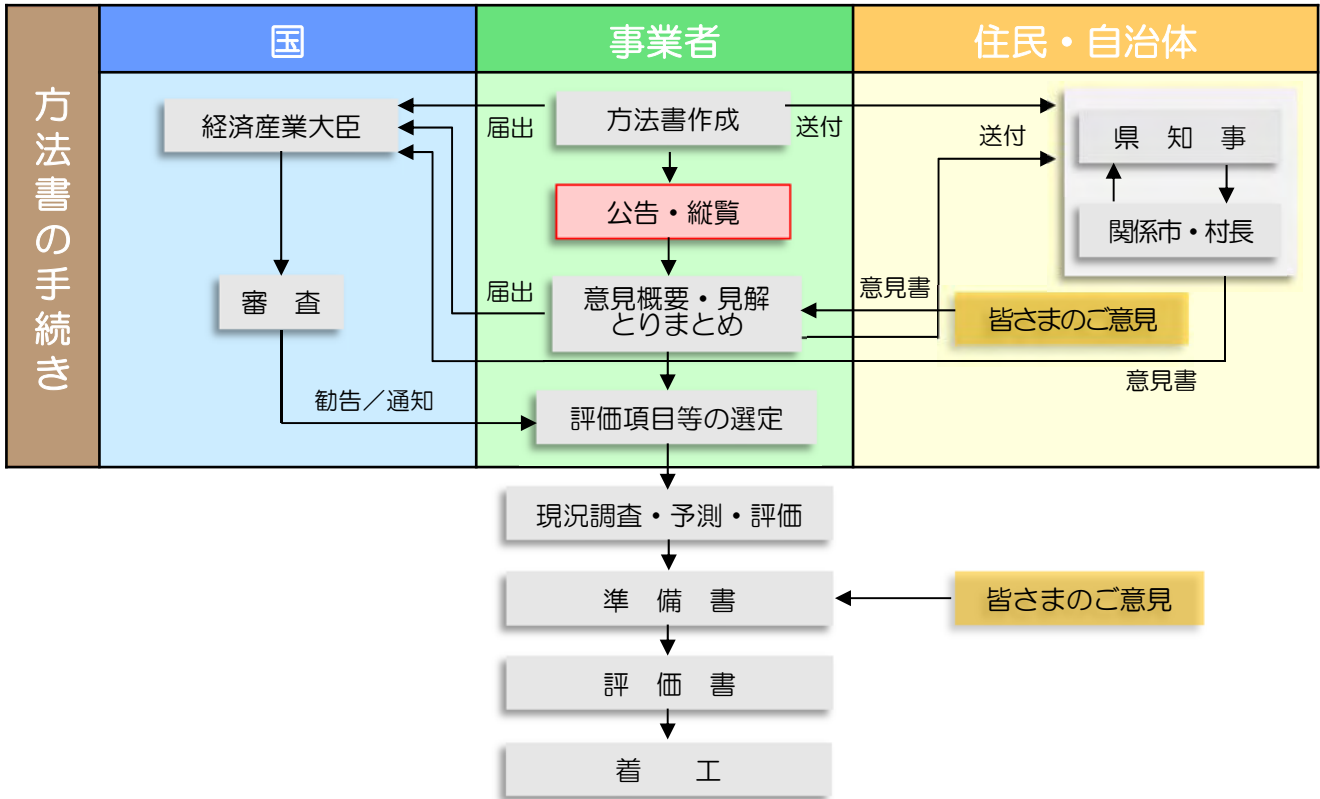
影響要因の区分				工事の実施			土地又は工作物の存在及び供用		
				工 事 用 資 材 等 の 搬 出 入	建 設 機 械 の 稼 働	造 成 等 の 施 工 に よ る 一 時 的 な 影 響	地 形 改 変 及 び 施 設 の 存 在	貯 水 池 の 存 在	河 水 の 取 水
環境要素の区分									
環境の自然的構成要素の良好な状態の保持を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	大気環境	大気質	窒素酸化物	○	◎				
			粉じん等	○	○				
		騒音	○	○					
		振動	○	○					
	水環境	水質	水の汚れ						○
			富栄養化						
			水の濁り			○			
			溶存酸素量						
			水素イオン濃度			○			
			水温						
その他の環境	地形及び地質	重要な地形及び地質							
生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	動物		重要な種及び注目すべき生息地	◎	◎	○	○		○
	植物		重要な種及び重要な群落			○	○		○
	生態系		地域を特徴づける生態系			○	○		○
人と自然との豊かな触れ合いの確保を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	景観		主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観				○		
	人と自然との触れ合いの活動の場		主要な人と自然との触れ合いの活動の場	○					
環境への負荷の量の程度により予測及び評価されるべき環境要素	廃棄物等		産業廃棄物			○			

- 注：1 〇 は主務省令の「参考項目」であることを示す。  
 2 ○ は環境影響評価の項目として選定したものを示す。  
 3 ◎ は参考項目以外で環境影響評価の項目として選定したものを示す。（追加項目）

# 参 考

## ■環境影響評価手続きの流れ

法律に基づく環境影響評価の手続きは次のとおりであり、今回の「方法書」の縦覧は、赤枠の段階のものです。今後、皆さまのご意見をお聞きしたうえで調査・予測・評価を行い、その結果を「準備書」として縦覧し、さらに「評価書」として取りまとめることとなります。



## ■方法書の縦覧について

環境影響評価方法書は、下記縦覧場所のほか、当社ホームページでもご覧になれます。

●黒部川電力株式会社ホームページURL：<http://www.kurobegawa-denryoku.com/>

縦覧場所	縦覧期間	縦覧時間
新潟県 糸魚川地域振興局 地域整備部 庶務課内	平成26年12月 1日（月） から 平成27年 1月 8日（木） まで	午前 9時から 午後 5時まで （土・日及び祝日、 年末年始を除く）
糸魚川市役所 総務部 企画財政課内		
小滝地区公民館		
長野県 北安曇地方事務所 環境課内		
小谷村役場 建設水道課内		

以上、新姫川第六発電所建設計画に係る環境影響評価方法書のあらまし等をご紹介いたしました。何卒、今回の環境影響評価の実施に、ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

## 環境影響評価方法書に関するお問い合わせ先・意見書の提出先

黒部川電力株式会社 経営管理部 業務課

〒941-0058 新潟県糸魚川市寺町2丁目6番35号

TEL 025-552-0888 FAX 025-550-1160

受付：午前9時から午後5時まで（土・日及び祝日、年末年始を除く）